

GOOD LIVING HEADLINE

ビジネス
ユーザーの皆様へ

7
2020

商品のトレンドや新しい制度などお役に立つ情報を、日頃お引き立ていただいているビジネスユーザーの皆様へ発信します。

オンライン会議 システムを活用しよう!

意外にカンタン!
使い道いろいろ!



今注目の「オンライン会議システム」は、インターネットに繋がっていれば「いつでも・どこでも・誰でも」使える便利なツール。画面上で顔を見ながら直接やり取りしたり、資料を共有できるため、幅広く利用されています。今号では建築業界での活用例をご紹介します。

見込客 育成



見込客の育成やOBのリピーター集客に、リフォームセミナーや完成見学会などのイベントをオンラインで開催してはいかがでしょうか。定期的に「役に立つ情報」を提供することで信頼感や親近感を持ってもらえるようになります。



資料請求をいただいた方やメルマガの配信先を対象にオンラインイベントを開催。今後は予約制の無料資金相談会などオンラインを使ってさらなる集客をしたい。

打合せ



全ての打ち合わせをオンラインにする必要はありません。大きな契約・打ち合わせの前準備、結めの作業などに便利。育児やお仕事などで時間が取れない場合でも、どこでも接続可能なので、きめの細かい打ち合わせができます。

打ち合わせのテーマに合わせて、対面とオンラインを使い分けています。お客様の疑問や確認事項をタイムリーに解消することができ、契約までスムーズに進められるようになりました。



施工



現場でのトラブル発生や、施工内容の確認など、即座に打ち合わせが必要な場合もオンライン会議が便利です。協力会社、メーカーと現場の状況をライブで共有することができるので、問題点の早期解決が可能になります。また複数の協力会社とも同時に打ち合わせができるので、情報の伝達ミスが減ります。

以前はトラブルが発生すると関係者に現場に集まってもらっていましたが、現在はオンライン会議で問題が解決することが多くなり効率化が図れています。



アフター フォロー



アフターフォローも、オンラインでスピードUP。故障場所を画像で確認できるので、スムーズに問題を把握できます。設備機器の操作説明もしやすく、訪問の時間や交通費のコストを削減できます。

画像を共有しながら説明いただくと、お客様のお困りごとが理解しやすくなり、修理などの対応スピードが早くなりました。



裏面に続きます▶

社内研修



複数の地域で行う研修をまとめて開催でき、さらに移動時間や交通費のコスト削減と業務の効率化が図れます。
また、参加できなかった社員は録画視聴することもできます。

研修場所に行くための時間と手間が省けて、研修終了後にもすぐに業務に戻れました。新しい情報を得て仕事へのモチベーションも上がります。



ますます広がる!

オンライン会議システム

近年では台風や地震など緊急時のBCP(事業継続)対策としてオンライン会議システムを取り入れている企業も増えています。利用人数や録画・チャット機能の有無、セキュリティなど自社に合うサービスを選択して、オンライン会議システムをぜひ活用してみましょう。

Zoom

Skype

Google Meet

Chatwork Live

— zoomを使ったオンラインで開催 —

狭小物件・2世帯セカンドキッチン・ワンルームマンション向け

ミニマルキッチン発表会

with
シャワールーム
RJS

限られたスペースへの水回り配置は悩みの種!?

- ✓ 賃貸物件で人気の「バス・トイレ別」に改修したいが部屋を狭くしたくない。
- ✓ 賃貸物件で人気のない「室外洗濯機置き場」を解消したいが、スペースがない。
- ✓ 高齢者向け施設の個室で人気の高い「キッチン付き」にしたいが、スペースがない。

ミニキッチンと洗面化粧台の機能がひとつに!



ミニマルキッチン&シャワールームRJSがスペースの有効活用で解決します!
ぜひ「ミニマルキッチン発表会withシャワールームRJS」へご参加ください!

全4回
開催!

7/8 10:00~
水 17:00~

事前予約制となります。
ご予約締切日:7/3(金)

7/16 10:00~
木 17:00~

事前予約制となります。
ご予約締切日:7/13(月)

弊社営業へお申込みください。

オンライン会議(ZOOM)を利用したことがない方も安心してご参加ください!

弊社営業がサポートいたします。インターネット環境のあるパソコン、タブレットもしくはスマホがあればご参加いただけます。

詳細は、弊社営業へお問い合わせください。

編集後記

コロナ禍で、一気に活用が進んだオンライン会議システム。アメリカ発のオンライン会議システム「Zoom」は、2020年4月末に1日の利用者が延べ3億人を超え、多くの人たちが仕事やプライベートで利用しています。Zoomのほかにも手軽に導入できて操作も簡単なサービスが多数登場し、オンライン会議システムは社会インフラとなりつつあります。対面の機会が減っている中で、オンライン会議システムは新たな業務ツールとして、IT化やテレワーク化がなかなか進まない建設業界にとっても、突破口を開くツールとなるかもしれません。